

# 低圧自由料金の見直しについて

2023年5月19日  
東北電力株式会社

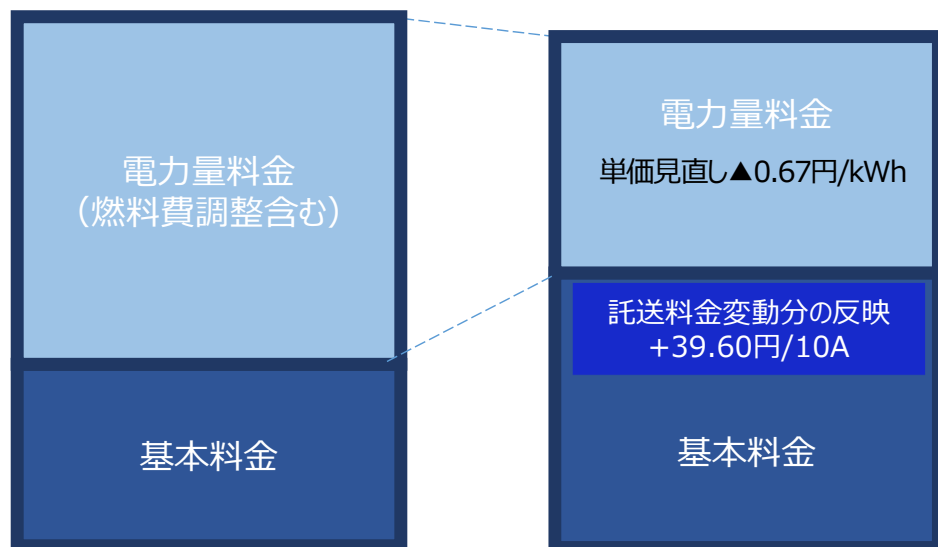
# 1-1. 低圧自由料金の「単価見直し」について（全体像）

- 小売規制料金の認可の内容も踏まえ、**低圧自由料金の単価等を見直しいたします**（2022年11月24日、2023年5月16日お知らせ済み）。
- 規制料金と同様に託送料金の変動分を反映することとし、見直し後の新料金について、**2023年6月1日以降のご使用分から適用いたします。**
- ご契約種別によって異なりますが、よりそう+eねっとバリューの場合、託送料金の変動分も含めて、現在のご負担水準(燃調後料金)から、**基本料金は10A(1kVA)あたり39.60円の値上げ、電力量料金は1kWhあたり0.67円の値下げ**となります（基本料金の値上げは、規制料金の認可を踏まえ、託送料金の変動分のみを反映）。
- 単価の見直しに加え、**低圧自由料金において夜間単価を設定している料金プランについては、さらに昼夜間単価差を見直しいたします。**

## 【低圧自由料金単価の見直し（ご負担イメージ）】

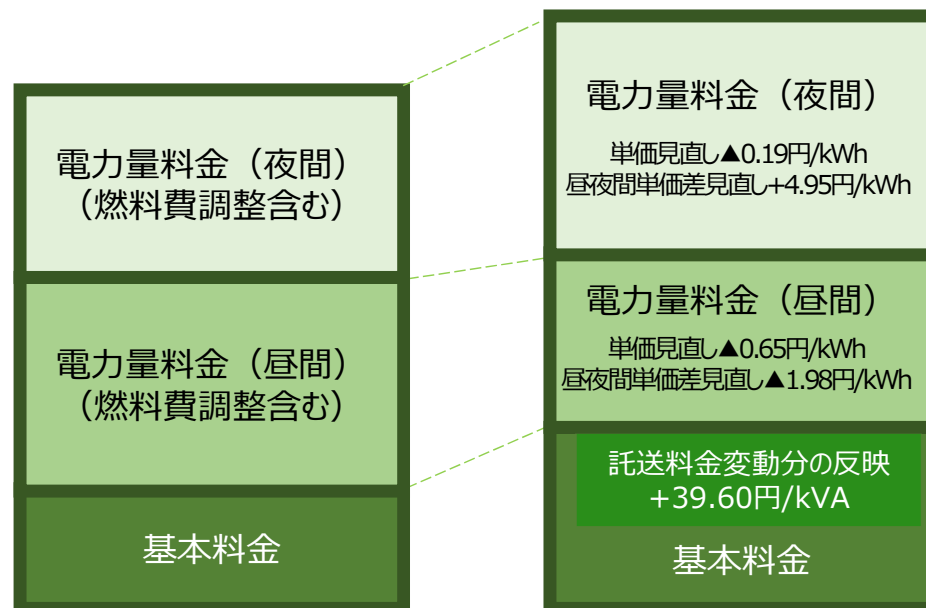
※よりそう+eねっとバリューの場合（昼夜間単価差の設定なし）

注) お客さまのご使用状況によって値下げになる場合・値上げになる場合があります。



## 【低圧自由料金単価の見直し（ご負担イメージ）】

※よりそう+シーズン&タイムの場合（昼夜間単価差の設定あり）



※実施日以降、実際にお支払いいただく電気料金は、燃料費等調整額および再生可能エネルギー発電促進賦課金により変動する場合があります。

## 1 - 2. 低圧自由料金の「単価見直し」について

- 低圧自由料金の「単価見直し」の対象となる料金プランは以下のとおりです。

### 「単価見直し」の対象料金プラン（全35プラン）

- よりそう+eねっとバリュー
- よりそう+ファミリーバリュー
- よりそう+ナイト&ホリデー
- よりそう+スマートタイム
- よりそうB総合高稼動(低圧高稼動契約)
- よりそうB季節別電灯(季節別高負荷率電灯)
- よりそうB動力プラン
- よりそうCスノー&ホーム
- よりそうCスノーA・AⅡ/B・BⅡ(融雪用電力A・AⅡ/B・BⅡ)
- よりそう+ナイト8(時間帯別電灯A)
- よりそう+ナイト10(時間帯別電灯B)
- よりそう+ナイトS(時間帯別電灯S)
- よりそう+ナイト12
- よりそう+シーズン&タイム
- よりそう+サマーセーブ(ピークシフト季節別時間帯別電灯)
- よりそうB季時別電力(低圧季節別時間帯別電力)
- よりそうCパワーナイト(深夜電力AB・C、深夜電力[限定])
- 低圧蓄熱調整契約※
- よりそう、でんき

※ オプションプラン（割引）である低圧蓄熱調整契約は「単価見直し」の対象プラン数に含まない。

# 1-3. 低圧自由料金の「単価見直し」について

- 低圧自由料金の「単価見直し」の影響額は以下のとおりです。

## 【主な料金プランの改定単価】

契約種別	区分		旧単価※1	新単価	見直し幅
よりそう+ e ねっとバリュー	基本料金(アンペアごとに設定。右記は10Aの場合)		275.00円	314.60円	39.60円
	電力量料金 (円/kWh)	最初の120kWhまで	30.38円	29.71円	▲0.67円
		120kWhをこえ300kWhまで	37.13円	36.46円	▲0.67円
		300kWhをこえる分	41.08円	40.41円	▲0.67円
よりそう+ ファミリーバリュー	基本料金(1kVAにつき)		330.00円	369.60円	39.60円
	電力量料金 (円/kWh)	最初の400kWhまで	34.56円	34.16円	▲0.40円
		400kWhをこえる分	39.51円	39.11円	▲0.40円
よりそうB 総合高稼動	基本料金(1kWにつき/主開閉器)		1,540.00円	1,577.12円	37.12円
	電力量料金 (円/kWh)	夏季	30.60円	29.99円	▲0.61円
		その他季	28.89円	28.28円	▲0.61円

※1 同条件で比較するため、旧単価には、2022年11月～2023年1月の平均燃料価格による燃料費調整単価を含みます。ただし、規制料金の認可申請において燃料価格の採録期間を見直したため、2022年11月にお知らせした「現行単価」と単価が異なります。また、国による激変緩和対策事業にもとづく軽減措置▲7円/kWhは含んでおりません。

## 【主な料金プランの見直し影響額試算】

モデルケース	1カ月の使用量	見直し前のお支払い額※1・2	見直し後のお支払い額※2	影響額	改定率
よりそう+ e ねっとバリュー(契約電流30A)	260kWh	10,142円	10,087円	▲55円	▲0.54%
よりそう+ファミリーバリュー(契約容量6kVA)	600kWh	24,546円	24,543円	▲3円	▲0.01%
よりそうB 総合高稼動(契約電力39kW)	5,710kWh	233,015円	230,980円	▲2,035円	▲0.87%

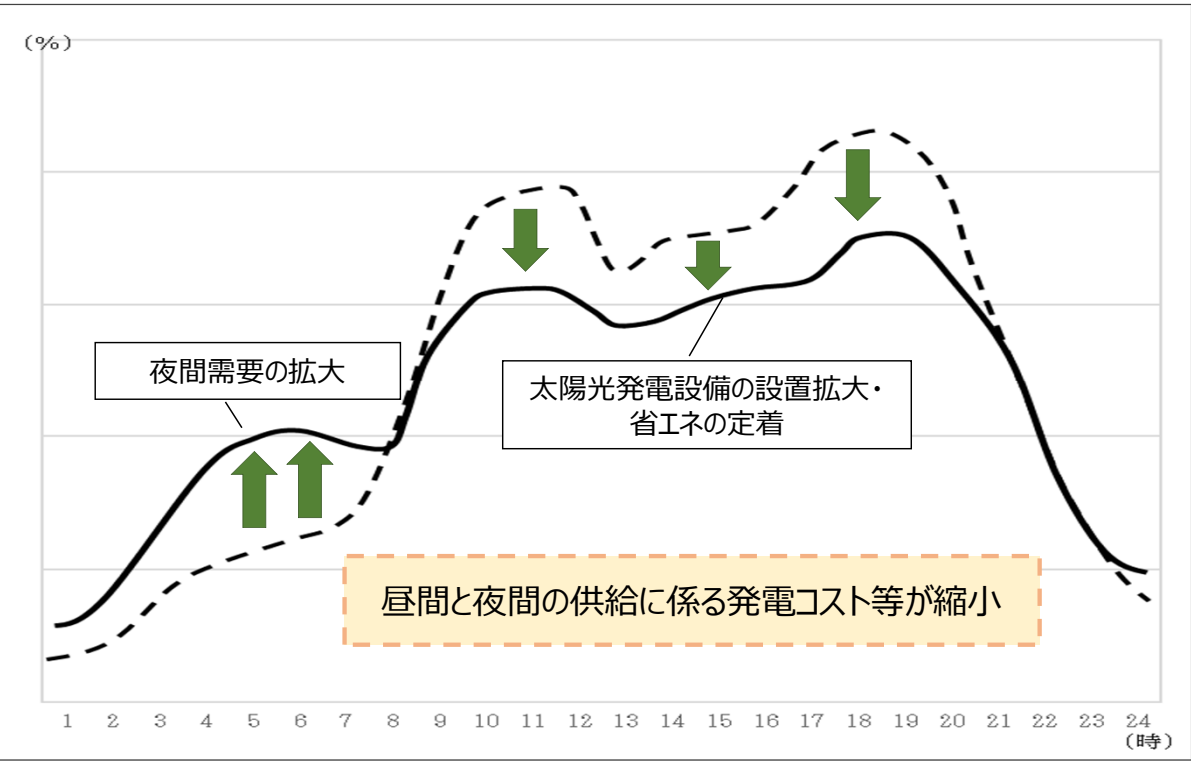
※1 見直し後のお支払い額と同条件で比較するため、見直し前のお支払い額には、2022年11月～2023年1月の平均燃料価格による燃料費調整単価にもとづく燃料費調整額を含みます。ただし、規制料金の認可申請において燃料価格の採録期間を見直したため、2022年11月にお知らせした「現行料金」に適用している燃料費調整額とは異なります。

※2 見直し前のお支払い額および見直し後のお支払い額には、消費税等相当額および2023年度の再生可能エネルギー発電促進賦課金を含みます。（「見直し前のお支払い額」は、2022年11月にお知らせした「現行料金」とは一致しておりません。）また、国による激変緩和対策事業にもとづく軽減措置▲7円/kWhは含んでおりません。

# 2-1. 低圧自由料金において夜間単価を設定している料金プランの昼夜間の単価差の見直し

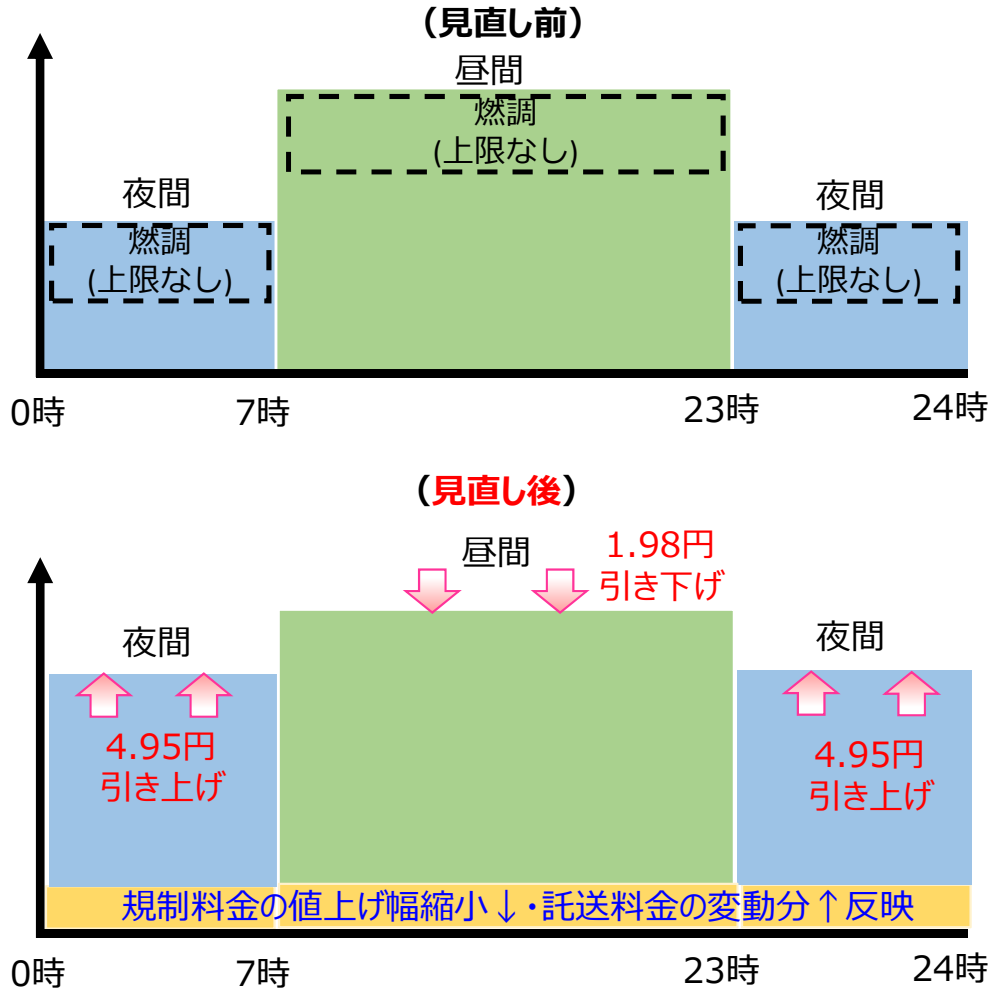
- 低圧自由料金のうち、現在お客さまにご契約を頂いている夜間単価を設定している料金プランについては、単価の見直し（託送料金の変動分の反映を含む）に加え、**電気の使われ方や電気の供給に必要な発電コスト等の変化を踏まえ、電力量料金における昼夜間の単価差を見直しいたします。**
- 具体的には**夜間単価を4.95円引き上げ、昼間単価を1.98円引き下げる見直しを行います。**

### 【電気の使われ方の変化（イメージ）】



➤ 深夜機器の普及により需要が増加した一方で、再エネの普及拡大、省エネの定着などにより昼間の需要が減少

### 【昼間単価・夜間単価の単価差の見直しイメージ】



## 2-2. 低圧自由料金において夜間単価を設定している料金プランの昼夜間の単価差の見直し

- 低圧自由料金のうち、単価の見直しに加え、「昼夜間の単価差の見直し」の対象となるプランは以下のとおりです。

### 「単価見直し」の対象料金プラン（全35プラン）

- よりそう+eねっとバリュー
- よりそう+ファミリーバリュー
- よりそう+ナイト&ホリデー
- よりそう+スマートタイム
- よりそうB 総合高稼動(低圧高稼動契約)
- よりそうB 季節別電灯(季節別高負荷率電灯)
- よりそうB 動力プラン
- よりそうC スノー&ホーム
- よりそうC スノーA・AⅡ/B・BⅡ(融雪用電力A・AⅡ/B・BⅡ)
- よりそう+ナイト8(時間帯別電灯A)
- よりそう+ナイト10(時間帯別電灯B)
- よりそう+ナイトS(時間帯別電灯S)
- よりそう+ナイト12
- よりそう+シーズン&タイム
- よりそう+サマーセーブ(ピークシフト季節別時間帯別電灯)
- よりそうB 季時別電力(低圧季節別時間帯別電力)
- よりそうC パワーナイト(深夜電力AB・C、深夜電力[限定])
- 低圧蓄熱調整契約※
- よりそう、でんき

昼夜間の単価差の見直しを行う  
対象料金プラン（17プラン）

※ オプションプラン（割引）である低圧蓄熱調整契約は「単価見直し」の対象プラン数に含まず、昼夜間の単価差の見直しを行う対象プラン数に含む。

## 2-3. 低圧自由料金において夜間単価を設定している料金プランの昼夜間の単価差の見直し

- 低圧自由料金のうち、単価の見直しに加え、「昼夜間の単価差の見直し」による影響額は以下のとおりです。

### 【主な料金プランの見直し単価・電力量料金】

(単位：円/kWh)

契約種別	区分		旧単価※1	新単価	見直し幅内訳	
					昼夜間の単価差の見直し分	単価見直し分
よりそう+ナイト8 (時間帯別電灯A)	昼間 (7-23時)	最初の90kWhまで	33.89円	31.26円	▲1.98円	▲0.65円
		90kWhをこえ230kWhまで	41.93円	39.30円	▲1.98円	▲0.65円
		230kWhをこえる分	46.63円	44.00円	▲1.98円	▲0.65円
		夜間(23-7時)	22.92円	27.68円	+4.95円	▲0.19円
よりそう+ シーズン&タイム	昼間 (8-22時)	夏季・冬季ピーク	54.94円	52.31円	▲1.98円	▲0.65円
		その他季ピーク	51.02円	48.39円	▲1.98円	▲0.65円
		オフピーク	38.53円	35.90円	▲1.98円	▲0.65円
		夜間(22-8時)	23.23円	27.99円	+4.95円	▲0.19円
深夜電力B		夜間のみ	22.92円	27.68円	+4.95円	▲0.19円

※1 同条件で比較するため、旧単価には、2022年11月～2023年1月の平均燃料価格による燃料費調整単価を含みます。ただし、規制料金の認可申請において燃料価格の採録期間を見直したため、2022年11月にお知らせした「現行単価」と単価が異なります。また、国による激変緩和対策事業にもとづく軽減措置▲7円/kWhは含んでおりません。

### 【主な料金プランの値上げ影響額試算】

モデルケース	深夜機器	1カ月の使用量	値上げ前のお支払い額※1・2	値上げ後のお支払い額※2	値上げ額	値上げ率
時間帯別電灯A (契約容量：12kVA)	電気温水器 蓄熱式電気暖房器	2,050kWh (夜間1,851kWh)	55,555円	64,317円	8,762円	15.77%
よりそう+シーズン&タイム (契約容量：10kVA)	エコキュート	770kWh (夜間446kWh)	29,069円	30,735円	1,666円	5.73%
深夜電力B (契約電力：4kW)	電気温水器	550kWh	14,608円	17,384円	2,776円	19.00%

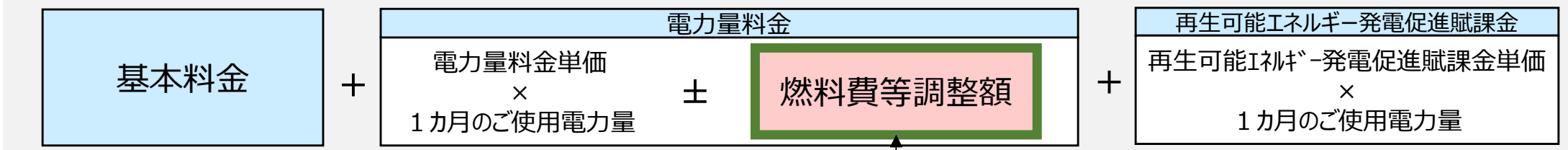
※1 値上げ後のお支払い額と同条件で比較するため、値上げ前のお支払い額には、2022年11月～2023年1月の平均燃料価格による燃料費調整単価にもとづく燃料費調整額を含みます。ただし、規制料金の認可申請において燃料価格の採録期間を見直したため、2022年11月にお知らせした「現行料金」に適用している燃料費調整額とは異なります。

※2 値上げ前のお支払い額および値上げ後のお支払い額には、消費税等相当額および2023年度の再生可能エネルギー発電促進賦課金を含みます。（「値上げ前のお支払い額」は、2022年11月にお知らせした「現行料金」とは一致しておりません。）また、国による激変緩和対策事業にもとづく軽減措置▲7円/kWhは含んでおりません。

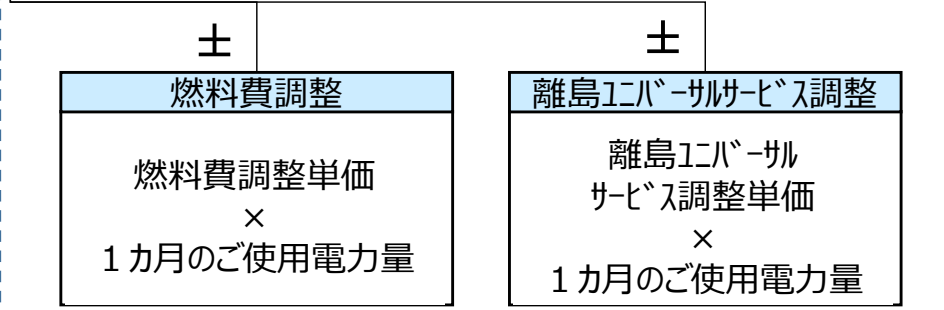
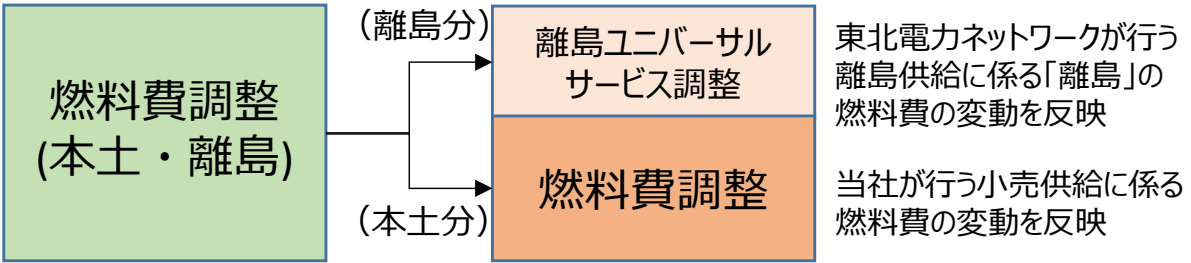
### 3. 燃料費調整制度（見直し内容）

- 規制料金の見直しと同様に、燃料費調整制度について以下のとおり見直いたします。
  - ①最新の電源構成等を反映し、基準燃料価格・基準単価などの燃料費調整単価算定の基礎となる算定諸元を見直し。
  - ②経済産業省令にもとづき、これまで燃料費調整に含まれていた離島供給（東北電力ネットワークが供給）に係る火力燃料費の変動を区分して「離島ユニバーサルサービス調整」として算定。

#### 【燃料費調整の見直し内容】



#### 【離島ユニバーサルサービス調整のイメージ】



①算定諸元見直し ②省令に基づき区分

#### 今までの燃料費調整の範囲

【新設】離島ユニバーサルサービス調整※		新規
離島基準燃料価格	円/kℓ	79,300
換算係数	α	1.0000
離島基準単価(税抜・平均)	円/kWh	0.001

※経済産業省令に基づき、託送供給等約款と同じ数字を使用し算定いたしますが、申請後に託送約款の変更が行われたため、算定諸元について見直しました（離島基準燃料価格57,700円/kl→79,300円/kl）。

#### 【見直し後の算定諸元】※燃料価格の採録期間の見直し等に係る変更を反映しています。

【見直し】燃料費調整		旧(値上げ前)	新(値上げ後)	差引(新-旧)
基準燃料価格	円/kℓ	31,400	83,500	52,100
換算係数	α	0.1152	0.0259	▲ 0.0893
	β	0.2714	0.2563	▲0.0151
	γ	0.7386	0.8915	0.1529
基準単価※(税抜・平均)	円/kWh	0.195	0.173	▲0.022

※低圧の新基準単価（税込）は0.197円/kWh



## 4. お客様へのお知らせ方法

- 新たな電気料金単価等については、当社ホームページ内の専用サイト等で幅広くお知らせするとともに、お客さまとのあらゆる接触機会を捉えて、引き続き丁寧にご説明してまいります。

### お知らせ方法

- 当社ホームページ内で、値上げに至った背景、新たな電気料金単価、経営効率化への取り組みなどをお知らせするとともに、値上げ影響をご試算いただける機能を準備しております。



専用サイトはこちら

- お客さまとのあらゆる接触機会を通じて、引き続き丁寧なご説明に努めてまいります。

(当社ホームページ)



### お問い合わせへの対応

- 料金値上げに関するお客さまからのお問い合わせにつきましては、専用フリーダイヤルを設置しており、引き続き丁寧な対応に努めてまいります。

専用  
フリーダイヤル

0120-211-440 (オール電化のお客さま)

0120-393-043 (上記以外のお客さま)

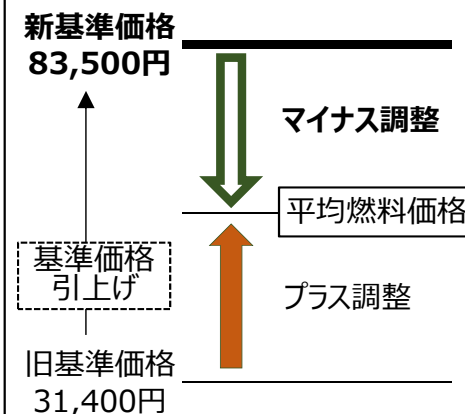
平日9時～17時 (土日祝日を除く)

## 【参考】燃料費調整（2023年6月分の燃料費等調整単価）

- 2023年5月31日までのご使用分には見直し前の電気標準約款にもとづく燃料費調整単価を、2023年6月1日以降のご使用分には見直し後の電気標準約款にもとづく燃料費等調整単価を適用いたします。
- なお、燃料費調整単価算定の基礎となる基準燃料価格をこれまでの31,400円から83,500円へ引き上げておりますので、激変緩和対策の影響を除けば、6月分の平均燃料価格の場合は、旧料金ではプラス調整であっても、新料金ではマイナス調整となります（基準燃料価格の引き上げ相当分については、値上げ後の新たな電力量料金単価に含まれることとなります）。
- また、今回の見直しにより、これまで燃料費調整の内数であった離島ユニバーサルサービス調整について、経済産業省令に基づき、適用いたします（見直しによるお客さまの追加負担が発生するものではありません）。お客さまには燃料費調整単価とあわせて「燃料費等調整単価」としてお知らせいたします。

### 2023年6月分電気料金の燃料費調整単価等

		2023年5月31日 までのご使用分	2023年6月1日 以降のご使用分
平均燃料価格		75,000円/kℓ	74,000円/kℓ
適用単価 (低圧供給の場合)		2円64銭/kWh	▲8円88銭/kWh
内訳	燃料費調整単価 (括弧内、激変緩和による▲7円を含まない場合)	2円64銭/kWh (9円64銭/kWh)	▲8円87銭/kWh (▲1円87銭/kWh)
	離島ユニバーサルサービス調整単価	—	▲0円01銭/kWh



※ 平均燃料価格は、2023年1月～2023年3月の貿易統計価格にもとづき算定しています。

※ 燃料費調整単価、離島ユニバーサルサービス調整単価には、消費税等相当額を含みます。

※ 定額電灯等についても、ご契約メニューに応じた燃料費調整単価、離島ユニバーサルサービス調整単価を設定しています。

- 当社は、低圧自由料金の見直しにともない、以下の通り、約款規定の見直しを行うことといたしました。既に反映しているものを除き、規制料金の変更内容と同等の見直しを行います。
- 今回の変更においては、電気事業の制度変更等を反映するもので、低圧自由料金について、当社の業務取扱いに係る変更はありません。
- 今回の具体的な見直し項目は以下の通りです。

分類	項目	見直し概要
制度変更	配電ライセンス	• 配電ライセンスに伴い、配電事業者に係る規定を追加（配電事業者が託送供給を行うお客さまも小売供給の対象）。
	複数需要場所1引込	• 審議会で整理された複数需要場所1引込（非常災害時のマンション間の電力融通など）について託送供給等約款に規定されたため、需給契約の単位の原則によらない旨規定。
	蓄電池の取扱い	• 一定規模以上の系統蓄電池を用いた蓄電事業が、電事法上発電事業と位置付けられたことを反映。
料金改定に伴うもの	離島ユニバーサルサービス調整	• 料金見直しに伴い、従来燃調に加え離島ユニバーサルサービス調整を行う旨規定。
	約款切替に係る措置	• 料金単価変更に伴う日割計算を入念規定。
その他	実施日	• 実施日を変更（今回の変更に合わせて西暦表記に見直し）。